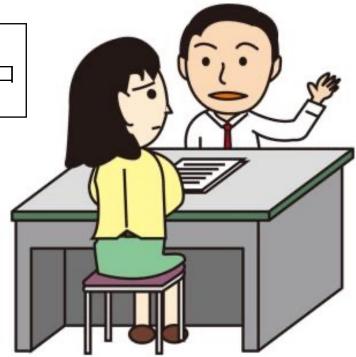
シングルマザー調査プロジェクト 課題別レポート

傷つく窓口-児童扶養手当の現況届の実態と改善要望

2021.7.5

児童扶養手当 現況届手続き窓口 (順にお並びください)







調査概要

「新型コロナウイルスの影響によるシングルマザーの就労・生活調査」

初回調査(有効回答者数:1814人(確報)、2020年7月)

✓ シングルマザー調査プロジェクトは、シングルマザー当事者団体・支援者団体のメールマガジンを登録している会員シングルマザーを対象に、2020年7月にWEB調査を行い、約1800人の有効回答をもとに、2020年8月28日に速報リポート、10月20日に集計表(確報)を発表しました。

パネル調査 (対象者数:539人、2020年8月~2021年7月)

- ✓ その後、7月調査の回答者で「1年間の毎月パネル調査に協力しても良い」と申し出てくれた方のうち、①母子のみで暮らしている、 ②公的年金(遺族年金・障害年金・老齢年金)を受けていない、②生活保護を受けていない、④児童扶養手当を受けている、 という方(7月調査現在)を対象に、毎月パネル調査を行っています。
- ✓ 新型コロナウイルスの感染状況の違いや自治体独自の支援策を踏まえて、「東京」在住者と「東京以外」在住者を同程度に選定し(東京252人、東京以外287人)、毎月、同じ方に、調査依頼をしています。
 - ※WEBフォームで作成した調査の回答をメールで依頼、WEBフォームで回答

シングルマザー調査プロジェクトとは

シングルマザー調査プロジェクトは、コロナ禍によってひとり親世帯が困窮する現状に問題意識を持った、ひとり親支援団体、ジェンダー政策の専門家、研究者らによって発足しました。 脆弱な状況にあるひとり親が、子どもを育てながら十分な給与を得られる安定した仕事に就き、子どもの学びや教育へのアクセスを保障できるよう、緊急支援に加えた恒常的な支援の拡充および政策を実現するために、コロナ危機がひとり親に及ぼす影響を示すデータ収集をしています。

児童扶養手当のよりよい制度運用に向けて

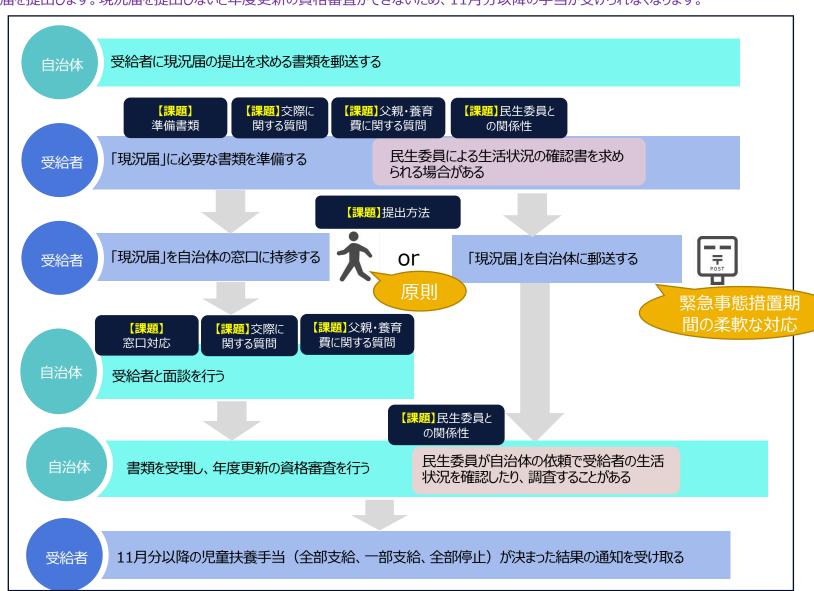
児童扶養手当は低所得ひとり親世帯の暮らしを支える「命綱」です。ですが手当の受給申請や継続受給の手続きにおいて精神的な苦痛を経験し、 行政への信頼を失い、孤立化するひとり親も少なくありません。本リポートは、2020年8月に各自治体で行われた継続受給の手続きを中心に、どのような経験をしたかを明示化することで、今後の運用改善や制度改善の一助となる情報を提供することを目的としています。

【目次】 0. 児童扶養手当の継続受給のフロー:各手続きで生じうる課題 1. 児童扶養手当現況届の窓口対応を取り巻くさまざまな課題 (1)提出方法 – 自治体窓口への持参か郵送か (3) 現況届の手続きで改善してほしいこと: 書類関係 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8 (4) 現況届の手続きで改善してほしいこと: 子どもの父親からの養育費に関する質問 ・・・・・・・・・9 (5) 現況届の手続きで改善してほしいこと: 異性との交際に関する質問 (6) ひとり親にとっての児童扶養手当の窓口 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12-15 2. ひとり親をエンパワーする自治体窓口の対応 3. 提言 (1) 自治体への改善要望 - 児童扶養手当の窓口運用について ・・・・・・・・・・・・17-18 (2) 国への改善要望 – 児童扶養手当の制度について

0. 児童扶養手当の継続受給のフロー:各手続きで生じうる課題

児童扶養手当-現況届の手続きとは

手当を受給している人が引き続き手当を受け取る資格を満たしているかどうか、年に1回確認する手続きです。児童扶養手当の受給者は毎年8月に現況届を提出します。現況届を提出しないと年度更新の資格審査ができないため、11月分以降の手当が受けられなくなります。



1. 児童扶養手当現況届の窓口対応を取り巻くさまざまな課題

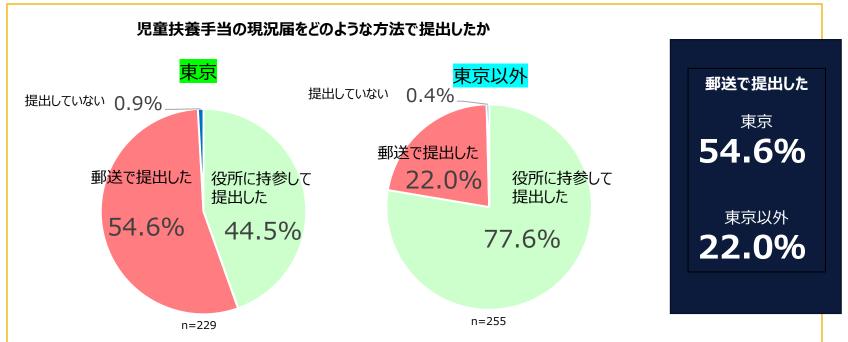
コロナ禍の渦中にあった2020年8月の現況届を提出したかどうか、提出した場合は持参か郵送か、9月調査で尋ねました。

(1)提出方法 – 自治体窓口への持参か郵送か (1/2)



あなたはこの夏(2020年8月)、児童扶養手当の現況届を提出しましたか。

データ: 2020年9月パネル調査



- 児童扶養手当の現況届について、厚生労働省は、受給者の傷病等や居住地が離島であることなど来庁することが著しく困難な場合を除き、「対面による手続き」を自治体に対して求めてきた。
- 2020年は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図る観点から、緊急事態措置期間の認定請求については、必ずしも対面による手続きを前提とすることなく、郵送による受付を原則とするなどの「柔軟な対応をお願いしたい」という方針を示した(令和2年4月13日事務連絡、令和2年6月19日事務連絡)。
- ▶ 2020年の現況届を提出した本調査の回答者において、郵送で提出したのは「東京」では5割強、「東京以外」では2割強であった。

(1)提出方法 – 自治体窓口への持参か郵送か (2/2)

改善してほしいことに関する自由記述では、コロナ禍のもとでの柔軟な対応として認められた郵送提出について、「これからも郵送を認めてほしい」という声が多く寄せられました。



児童扶養手当の現況届の手続きについて、改善してほしいことはありますか。(自由記述)

データ:2020年9月パネル調査

- 毎年郵送でお願いしたいです。今までは仕事を休んで行ったりしていたので郵送だと、精神的にも体力的にも楽です。〔東京〕
- 全て**郵送かネット申請にしてほしい。**〔東京〕
- コロナでなくても、毎年、郵送にして欲しい。仕事を休んでいかないといけない。土日に受け付けている日にちを決めてくれるけれども、結局、シングルは、基本的にワンオペなので、休みは休みで動きづらい。子どもが家にいるなら、同伴するのも大変な上、家に置いていくのもリスクがあります。郵送、または、ネット申請がスマートで、ありがたいです。〔東京〕
- 色々聞かれたくないので、郵送のみにして欲しいです。〔東京〕
- 特に変更や特記事項がなければ**郵送も可にしてほしい**。仕事の時間を削らなければならないこと、タイミング的に夏休み中で子どもたちに留 守番させなければならないこと、待ち時間があること、今年からはコロナの心配もあります。〔東京以外〕
- **郵送にしてください**(休みとって区役所にいくのがつらいです。有給休暇ないので、仕事は欠勤扱いになります)。〔東京以外〕
- 私が住んでいるところでは、郵送ではなく直接来庁しなければならなかったので、**郵送で出来るように全国で徹底して欲しい**。〔東京以外〕

郵送を希望する声が多い

提出方法として郵送を希望する内容の自由記述

東京: 113人中 38名(約34%)

東京以外: 129人中 **41人**(約32%)

- ・自由記述にもかかわらず、郵送を希望する記述が多数あった
- ・インターネット申請を希望する記述もあった
- ・自由記述でなく、提出方法の希望について選択肢で聞いた場合は、窓口持参(対面手続き)ではなく、 郵送での提出を希望する割合はきわめて高いのではないだろうか

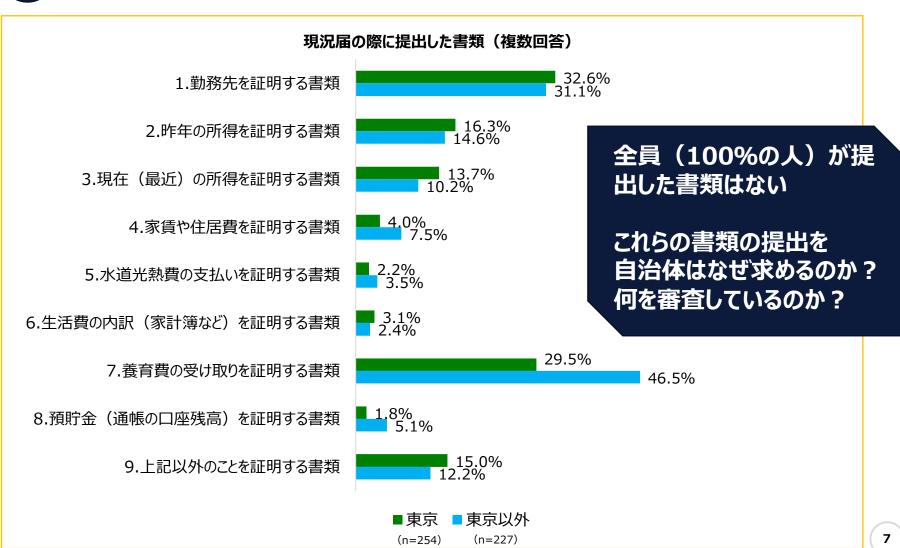
(2) 現況届の添付書類について (1/2)

児童扶養手当は全国一律の制度ですが、自治体によって、現況届の際に提出を求める書類は違うようです。 2020年8月の現況届を提出した人に、どのような書類を自治体に出したかを尋ねました。



現況届の際に、多くの書類の提出を求める自治体があります。あなたは今回、次のような書類を出しましたか。

データ: 2020年9月パネル調査



(3) 現況届の手続きで改善してほしいこと:書類関係

改善してほしいことに関する自由記述では、現況届の書類関係の要望として、次のような声がありました。



児童扶養手当の現況届の手続きについて、改善してほしいことはありますか。(自由記述)

データ:2020年9月パネル調査

提出書類の多さ、わかりにくさ

- 提出書類が多すぎて、各所を回るため基礎疾患があるのですが感染リスクが高まり不安です。〔東京以外〕
- 書類の手続きがわかりにくい様に毎年感じます。〔東京〕
- 記入方法や提出書類を分かりやすくしてほしい。毎年タイへンです。〔東京以外〕
- 次回からの支給額がわかるようにして欲しい。〔東京以外〕
- とにかく簡潔にして欲しい。離婚のことを思い出したくないので、毎年記入させないで、記録しておいて欲しい。マイナンバーで自動的に済ませていただきたい。〔東京〕
- 去年と変わらない場合は簡略化して欲しい。〔東京〕
- アンケートのような、付属のものはやめてほしい、申請書だけにしてほしい。〔東京〕

提出書類の準備の困難:DV避難の場合

● 元夫からのDVにより住民票を地元に置いたまま東京都に避難してきた為、住民登録外の扱いになり、毎年地元から住民票や課税証明書を 取り寄せなければならず、役所同士で連携してもらいたい。〔東京〕

提出書類の準備の困難:民生委員による確認や証明を求める自治体

- 地域に住む近所の民生委員が作成する調査報告書添付をやめてほしい。近所の噂話のネタを公的根拠をかかげ根掘り葉掘り聞かれ、プライバシーを侵害されている。〔東京〕
- 毎年居住確認を行わないといけないのだが、近所にひとり親とバレたくないし、防犯上も怖いので、一般人の民生委員による調査は拒否しており、職員に来てもらっている。〔東京以外〕

郵送提出可の場合:返信用封筒・切手

- 返信用の切手を貼っておいてくださると大変嬉しいです。〔東京〕
- シングルマザーには何通もの現況届の切手代もばかにならない。〔東京〕
- 返信用封筒を同封して欲しい。〔東京以外〕

(4) 現況届の手続きで改善してほしいこと:子どもの父親からの養育費に関する質問

改善してほしいことに関する自由記述では、子どもの父親からの養育費の申告に関する記述も多く寄せられました。児童扶養手当は、2002年の制度改正により、子どもを監護している母親が子どもの父親から受け取る子どもの養育費の8割を「母親の所得」として扱われるようになりました。その結果、ひとり親は、児童扶養手当の申請や現況届において、監護していないもう一人の親から受け取る養育費の額を自治体に申告しなければならなくなりました。



児童扶養手当の現況届の手続きについて、改善してほしいことはありますか。(自由記述)

データ:2020年9月パネル調査

- 毎回養育費についての書類を提出しなくてはいけない事に苦痛を感じる。疑われているようで嫌。〔東京〕
- ◆ 父親の所在を記載する書類があったが、どこにいるかも知らないし、その書類の必要性が理解できないので廃止してほしい。〔東京〕
- 養育費は子供のためのお金なのに、養育費の8割も所得として計算されるはやめて欲しい。〔東京〕
- 1万や2万円など小額な養育費の場合は、収入に入れないでほしい。〔東京以外〕
- 養育費を収入に換算しないでほしい(もらっていませんが・・)。もらったとしても、 生活費ではなく将来の学費として積み立てたい。〔東京〕
- 養育費の受け取りを申告する書類を書く際に、元夫のフルネームを何度も記入させらせる。もう名前さえも見たくないのに。やめてほしい!〔東京以外〕
- 元の夫の名前を書くこと。名前を見るとDVを思い出してしまう。〔東京〕
- 養育費をもらってないのに、0円と<mark>元夫の名前</mark>を記入して提出するのが嫌だ。〔東 京以外〕

厚生労働省が示している「養育費等に関する申告書」のモデル様式(右)には、子どもの父親(元夫)の名前を書かせる欄はない

→元夫の名前を書かせるのは自治体独自の制度運用

		養	育費等に	関する	甲告書				
			(表	面)					
				※市区町村名					
				<u>※受信</u>	计年月日	平成	年	月	E
		1月から12月までの 従って記入して下さ		に受け	力取った	養育費	こついて	、裏面	の音
区	分	受 取 人	養育	費の	額	受	取 状	況	
		母又は父・児童			円				
		母又は父・児童			円				
		母又は父・児童			円				
		母又は父・児童			円				
		母又は父・児童			円		- 1		
合	計	母又は父			円				
		児童			円		4		
上記	のとネ	3り相違ありません 平成 年	月 E						
			E	E	25			(即

2 記名・押印に代えて署名することができます。

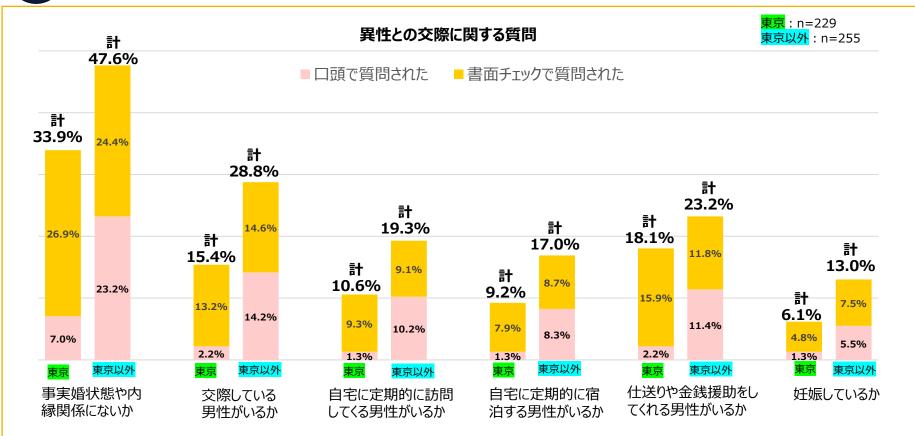
(5) 現況届の手続きで改善してほしいこと: 異性との交際に関する質問 (1/2)

児童扶養手当は、子どもを監護しているひとり親が事実婚状態や内縁関係にある場合は手当の対象外となることから、異性との交際について質問されることがあります。2020年8月の現況届を提出した人に、そのような質問があったかどうか、尋ねました。



現況届の提出にあたり、下記について質問されましたか。

データ:2020年9月パネル調査



- ✓ 東京より東京以外のほうが、交際に関する質問をされた割合が高い
- ✓ 児童扶養手当の制度は全国一律だが、運用場面では自治体による差が大きい

(5)現況届の手続きで改善してほしいこと:異性との交際に関する質問 (2/2)

異性との交際について質問されることをどう思うか、自由記述で尋ねました。

データ:2020年9月パネル調査



児童扶養手当の窓口で、役所から異性との交際について聞かれることについて、どのように思いますか。また、この質問を受けた際に何か言われたことがあれば書いてください。(自由記述)

質問の目的がわからない、不快

- ありえないことだと思います。交際相手がいるということと、その人が金銭面の援助をするということはまったく別のことなのに、毎度確認される意味が分かりません。自分 ひとりの収入で歯を食いしばって子供を育てている母親への最大の侮辱で、時代錯誤も甚だしいです。〔東京〕
- 男性に頼って生きろと言われている様な気しかしない。〔東京以外〕
- 不快でしかありませんでした。 男性という欄しかなく、 父子家庭の方は聞かないそうです。 なぜ子育てを頑張っている側がこんなに嫌な思いをしなければいけないのでしょうか。 〔東京以外〕
- とても不快でした。離婚した直後で色々と悩んで落ち込んでいる時だったのでこの人は敵なのか?と、泣きそうになりました…。〔東京以外〕
- 異性と交際しててお金払ってくれると思ってる時点でバカにしてる。私は自立して一人で養育費なしで子供育ててますし、交際相手に1円も要求しません。〔東京〕
- 離婚後、全く誰とも付き合う気なんて起きたこともないのに毎回、聞かれること自体も不愉快だし、そんな話聞きたくもない。〔東京以外〕
- 子どもと自分の生活でいっぱいいっぱいの現実で、交際などみじんも望んでおらず、イラッとします。〔東京以外〕

質問のしかたや聞きかた

- 担当さんによっては酷い聞き方をする人がいました。ニヤニヤと、「いいご関係の男性は居ないんですか?」と。役所の仕事として必要なのかもしれないが、気持ち悪かったです。〔東京〕
- 以前、児童扶養手当を受ける際に、異性との交際及び金銭のやり取りがあるか確認が必要と言われ、質問を受けたことがにあります。初対面の男性にそのようなプライベートな質問をされ、(態度も上から目線な感じを受けたので)正直不快でした。確認の必要があるといえ、プライベートな質問をされる際は心遣いがあっても良いのではないでしょうか。〔東京〕
- 口頭だと周りに聞こえるので、書類上で自己申告にして欲しい。〔東京以外〕
- 子供同伴で行くので子供にも聞かれたくないことだと思う。〔東京以外〕

監視の恐怖、重圧、行動制限

- 書面での回答でしたが、後日電話がきて住んでる家に男の人が出入りしていると報告をもらっていると言われ、兄妹だと答えたにも関わらず疑う文言しか言われず、恐怖を感じた。〔東京以外〕
- 口頭と書類のチェックがありました。未来に交際に進展してしまったら自宅まで確認されたりするのかな?とか悪い事なのかな?と怖くなった。確認のために、抜き打ちで 昼夜関係無く家の中を確認されることに承諾した。もし自宅確認を拒んだ際は異性との交際があるとみなし扶養手当を無しに、もしくは罰金をと書類チェックと口頭で 伝えられました。〔東京以外〕
- 相手はいないのですが、毎回毎回聞かれるのはあまり良い思いはしません。シングルマザーは恋愛や再婚をしたらいけないというふうに言われているようで。まるで、女は 捨て母親の責任という重圧をかけられているように感じます。〔東京以外〕
- 実際にお付き合いしてる人はいませんが、いたらお金はもらえない旨説明もあり、こどもたちの生活費を守るためには、自分には再婚どころかお付き合いをすることや友人と会うことも許されないと感じ、控えている。〔東京〕
- 不愉快に感じる。なんでもなくても交際していると見られること、疑われることが、行動範囲も狭められてる気がするし、女性だけが制限されているように感じる。〔東京 以外〕

仕方がない、必要

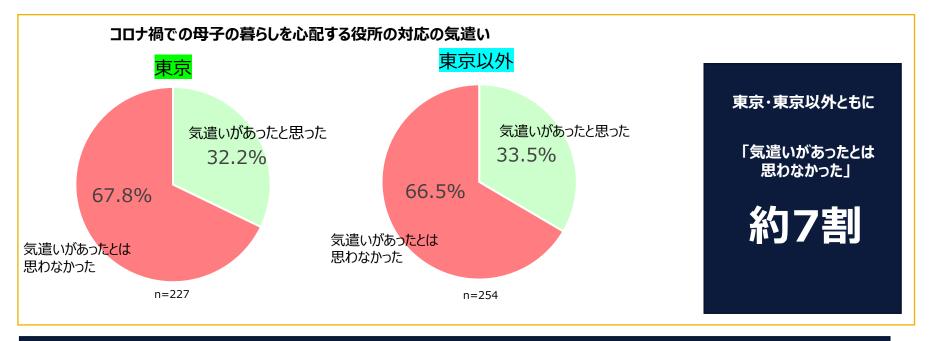
- 国からお金をもらっている以上仕方がない。不正受給は許せない!厳しいことまできかれても素直に応じるべきだと思う。〔東京以外〕
- 税金から扶養手当などのお金を貰っているので聞かれてもしかたがないし、素直に答えれば良いとおもう。ズルしている人のほうが許せない。〔東京〕

(6) ひとり親にとっての児童扶養手当の窓口(1/4)

コロナ禍のなかで実施された2020年8月の現況届について、当事者が役所の対応をどう受けとめたか、尋ねました。



今年は、新型コロナウイルス感染症の広がりで、多くのシングルマザーが就労や生活に影響を受けました。 この夏の現況届の役所の対応で、コロナ禍での母子の暮らしを心配する気遣いがありましたか。 データ: 2020年9月パネル調査



- 2015年子どもの貧困対策会議「すくすくサポート・プロジェクト」は、ひとり親家庭の相談窓口においてワンストップで寄り添い型支援の行う体制を整備することを掲げ、児童扶養手当の現況届の時期に、子育て・生活、就業、養育費の確保など、ひとり親が抱える様々な課題をまとめて相談できる集中相談体制を構築するとした。これを受けて、厚生労働省は2016年、自治体に対して、「現況届時の集中相談期間の設定の趣旨も踏まえ、対面による手続きのより一層の徹底をお願いします」と通知している(平成28年6月16日雇児福発0616第1号)。
- 一方、同通知では、児童扶養手当の適正受給(不正受給の防止)のために、「新規認定や現況届時などの書類の確認については、市等の職員、民生委員等が協力して実態調査や現地調査を実施することについて、一層の徹底をお願いします」とも記している。
- はたして、同じ現況届の面談(対面手続き)において、適正受給(不正受給の防止)という目的と、ワンストップの寄り添い型支援という目的は、両立するのだろうか? コロナ禍で大変な状況にあった2020年の現況届でも、回答者の約7割は、役所の対応において、コロナ禍での母子の暮らしを心配する気遣いがあったとは思わなかった、と回答した。

(6)ひとり親にとっての児童扶養手当の窓口(2/4)

自治体の児童扶養手当の窓口を、当事者がどう意識しているか、尋ねました。(4つの設問の1.2.)

Q

あなたにとって、役所の児童扶養手当の窓口はどういうところですか。

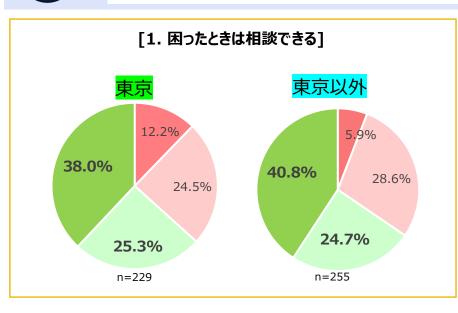
データ: 2020年9月パネル調査

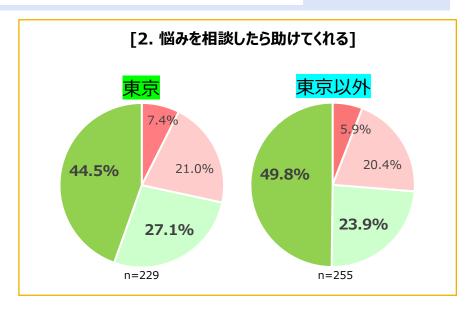
■ そう思う

■ どちらかといえばそう思う

■どちらかといえばそう思わない

■そう思わない





困ったときは相談できる

「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」

東京 **63.3% 65.5%**

窓口で相談できるとは思わない人

6割超

悩みを相談したら助けてくれる

「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」

東京 東京以外 **71.6% 73.7%**

窓口で助けてくれるとは思わない人

フ割起

(6) ひとり親にとっての児童扶養手当の窓口(3/4)

自治体の児童扶養手当の窓口を、当事者がどう意識しているか、尋ねました。(4つの設問の3.4.)



あなたにとって、役所の児童扶養手当の窓口はどういうところですか。

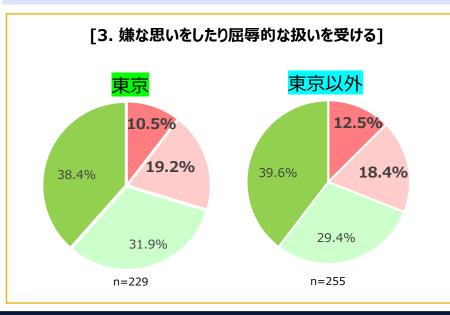
データ: 2020年9月パネル調査

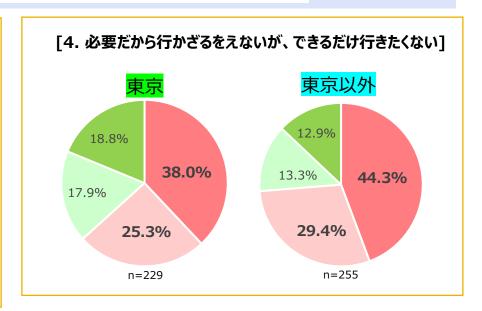
■ そう思う

■どちらかといえばそう思う

■どちらかといえばそう思わない

■そう思わない





嫌な思いをしたり屈辱的な扱いを受ける

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」

東京 **29.7%** 東京以外

30.9%

窓口で嫌な思いをしたり屈辱的な扱いを受けると思っている人

約3割

必要だから行かざるをえないが、できるだけ行きたくない

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」

東京

東京以外

63.3%

73.7%

できるだけ窓口に行きたくないと思っている人

6割超

(6) ひとり親にとっての児童扶養手当の窓口(4/4)

改善してほしいことに関する自由記述では、郵送提出の希望、現況届の書類、養育費の申告以外に、次のような要望が寄せられました。いずれも現況届を自治体に持参して提出する「対面手続き」の場合に、窓口対応における当事者への配慮を求めるものです。



児童扶養手当の現況届の手続きについて、改善してほしいことはありますか。(自由記述)

データ:2020年9月パネル調査

受付場所や配置

- 児童扶養手当とデカデカと書かれていて役場の職員がズラリと居る窓口にのこのこと行くこと自体屈辱。〔東京以外〕
- 私が行った時はたくさんの人がいましたが、まるでシングルマザーを並べて見比べられてるように感じ、肩身が狭い気持ちになります。〔東京以外〕
- 相談ブースがあるのですが、書類の提出を待っている他の人たちがいる部屋の一角を仕切られているだけなので丸 聞こえです。そのため、誰かが利用している場面を見たことはなく、形だけという感じです。〔東京〕
- 周りの人に聞かれたくない内容を話す必要がある人もいるかもしれないので、プライバシーを確保した場所で手続き してもらえたらと思う。最寄りの区役所で手続きをするが、知り合いにもよく会う場所でもあるので気を遣う。〔東京以 外〕

書類の受理、質問のしかた

- 用紙の書き方が分かっていて当然!みたいな雰囲気は改善して欲しい。〔東京以外〕
- 対応する職員さんは、もっとシングルマザーの現状や心情を勉強、理解するべき!! その立場にたった目線の出来る 人間性のある方を採用してほしい。〔東京以外〕
- 役所の人は、冷たく、たんたんと事務処理をしてる感じです。〔東京以外〕
- 口頭質問の時のバカにしたような対応。〔東京以外〕
- 子供の転校を考えて、元旦那の住んでる家から割と近いところに引っ越しをしました。そのことについて、何故近くなのか? おかしくないですか? と何度も聞かれて犯罪者のような扱いを過去にされました。 今だにのその人の顔が浮かびます。 本当に嫌でした…。 まず、離婚直後の精神状態などを考慮した質問をして欲しいです。 〔東京以外〕

情報提供·相談体制

- ひとり親関連情報について教えてほしい。〔東京〕
- 役所の窓口に行くのは手間だが、間違いなく聞きながら記入でき、相談もできるのでありがたいです。〔東京以外〕
- もっと子育ての情報を教えて欲しい。〔東京以外〕
- 窓口に行く必要があるのか?毎年手続きが必要か?仕事の都合で窓口が空いている時間に行く事が困難な場合は臨機応変に対応してほしい。こういった対面での機会に子供のことや生活の困り事など気軽に相談出来る体制を整えてほしい。〔東京以外〕

郵送提出を認めず、 自治体窓口に持参 を求める場合は、当 事者の気持ちへの 配慮を

窓口対応だからこそ、 できることがある

逆に、窓口対応で傷つき、行政への信頼を失い、孤立を深めることがある

2. ひとり親をエンパワーする自治体窓口の対応

自治体の窓口に出向き、申請や相談をした経験から、行政への信頼が高まり、力をもらう当事者もいます。 2020年8月調査から2021年5月調査までの自由記述から、そのような声を紹介します。

データ:2020年8月~2021年5月パネル調査



地域の暮らしや公共の場(役所、学校、保育園など)において、周りの人たちからの嬉しかった行動や、励まされた言葉があれば、教えてください。

真摯な傾聴、丁寧な対応、配慮のある声かけ

- 市役所の人が真剣に話を聞いてくれて、心配してくれた。〔東京以外・8月〕
- 区の母子就職支援の方が励ましてくれた事と、以前、暮らしていた母子支援施設の職員さんが心配して相談に乗ってくれた事。〔東京・8月調査〕
- ○○事務所の職員が、いつも丁寧に対応してくれる。○○区役所の職員も、電話口でとても優しくて役所の職員のネガティブなイメージが変わった。〔東京・ 8月調査〕
- 現況届の時期なので役所に行ってきましたが、すごく混んでいて係の人は大変そうでしたが、一人一人丁寧に対応していました。こういう所で嫌な顔されちゃうと落ち込んでしまいますが、暑くて忙しい中でも優しく対応して下さったことが嬉しいというかホッとしたというか…そんな感じでした!〔東京以外・8月調査〕
- 役所に書類を出しに行ったとき、自分も辛かった。一緒に頑張りましょう、困ったら直ぐ来てくださいと仰って頂いた。〔東京以外・9月調査〕
- 市役所の子供家庭課さんで、親身に話を聞いてくれる方がいます。何かあればすぐに電話していいですよと言われただけで、とても安心しました。〔東京以外・ 9月調査〕
- 前夫からの養育費が無く、事業の借金を全て背負わされ、自宅売却の運びになり、○○区から○○市に引越す事になったが、○○区でも○○市でも役所の方々が皆、親切な対応で言葉の一つ一つが温かく、前を向いて生きていけそうです。一言の言葉の重みを体感した。〔東京・10月調査〕
- 役所の人が困った事があったら、いつでもどんな事でも良いので話してくださいねと言われて、見捨てられてないと感じた。〔東京以外・12月調査〕

情報提供のみならず実際に社会資源にアクセスするためのサポート

- 9月で仕事の雇い止めがきまり、つらかったのですが、役所で新しく仕事を紹介しようとしてくれました。ありがたかったです〔東京以外・8月調査〕
- 役所の子ども家庭課の方がとても親切でした。手続きの時に親身に話を聞いて下さり、色々気にかけてくれたり、情報提供もしてもらいました。また、ひとり親就労支援の方もご連絡をくださり、進捗を確認するだけでなく必要なアドバイスやいろんな話をしてくださりました。今まで他の自治体で嫌な思いをたくさんしてきたので、役所などにはいいイメージを持っていませんでしたが、話しやすく親切で連絡や相談がしやすい環境だとわかりました。とてもありがたいです。〔東京・9月調査〕
- 役所の方々もとても親切で、追加給付金も申請するつもりはなかったのですが、少しでも減ったのなら申請しても大丈夫ですよと言ってくれたので、申請させて 頂きました。地域の人達に恵まれていて、感謝の気持ちでいっぱいです。〔東京・9月調査〕
- 今年は役所の担当者がとても良い方で地元の温泉施設の利用券がいただけることを口頭で教えてくれた。そして利用券をいただくことが出来た。自己申告なので二重に貰える人もいるかもしれない中、現状届を出しに来た自分に声をかけてもらえたので今回は役所の対応はあたたかく感じた。〔東京・9月調査〕
- 現況届を提出した際、役所の職員のかたから「コロナの届は大丈夫ですか?今は大丈夫でも後で必要になったらすぐ言ってくださいね」と言っていただけた。 〔東京・9月調査〕
- 役所で現況届を出した際に、一人親家庭の追加給付について案内して頂いたので、躊躇することなく安心して出すことができました。〔東京以外・9月調査〕
- 今心療内科で、働くのをとめられています。思うように頭も体も動かず、もどかしいです。それでも、急いで仕事を見つけないといけないとあせる私に、役所の担当のかたが、「お母さんは がんばりすぎてます。 あせらず、 まずは休んで、 元気になってから働けばいいです」と言ってくれて、 ほっとしました。 さらに、 迅速に母子家庭むけのヘルパーさんの手配をしてくれました。 〔東京以外・10月調査〕
- 役所の支援員さんがしっかりと見守ってくれて、適切なサービス(ヘルパーサービス、ショートステイ)を費用負担の少ない形であっせんしてくれた。〔東京・5月 調査〕

3. 提言

(1) 自治体への改善要望 - 児童扶養手当の窓口運用について(1/2)

①郵送提出の承認

スライド5・6

- ✓ 自治体窓口への持参は当事者にとって負担が大きく、郵送提出も可としてほしい。
- ✓ 郵送提出を不可として自治体窓口への持参を求める場合は、窓口対応の改善について真剣に取り組んでほしい。

②提出書類の見直し

スライド7・8

- ✓ 現況届の申請書類は、誰でもわかりやすく記述しやすい簡素なものにしてほしい。
- ✓ 申請書類以外に、提出を求める書類は、自治体によって異なる。なぜそれらの書類が必要なのか、それらを集める当事者の負担や、 窓口に提示する当事者の気持ちを考えてほしい。
- ✓ 民生委員による確認書や証明は求めないでほしい。地域で誇りをもって暮らしているひとり親を苦しめる。
- ✓ 養育費の申告がなぜ必要なのか、わからずに抵抗を感じるひとり親は少なくない。国が定めた制度であっても、その運用しだいで抵抗感や不快感は変わりうるのであり、自治体の書類や運用を見直してほしい。元夫の名前を書かせることは、ひとり親を苦しめる。

③受付窓口の場所や配置、プライバシー保護

スライド12・13・14・15

- ✓ 郵送提出を不可として自治体窓口への持参を求める場合は、当然、夜間や休日でも受け付けてほしい。
- ✓ 児童扶養手当の窓口は、自分がひとり親であることや自分の仕事や家族の状況を申告する場所であり、周囲に聞かれたくない情報や知られたくないプライベートな情報も飛び交う場所である。受付窓口の並びや配置、相談ブースや待合スペースの配慮など、当事者が安心して申請や相談ができる場所づくりをしてほしい。

④窓口に立つ人(行政職員)の研修

スライド12・13・14・15

- ✓ 現況届を受け付けるのは、自治体でひとり親相談を担当している母子・父子自立支援員だけではない。
- ✓ 母子・父子自立支援員に対する研修だけでなく、すべての行政職員に対して、窓口対応の研修をしてほしい。

3.提言

(1) 自治体への改善要望 - 児童扶養手当の窓口運用について(2/2)

⑤異性との交際に関する説明

スライド10・11

- ✓ なぜこのような質問をされるのかわからない、質問の意図が理解できない、という声があった。理由もわからずに役所から異性との交際について聞かれたら、「交際してはいけないのか」と不安に思い、不快に感じるのも当然ではないだろうか。質問をする場合は、少なくとも、「あなたが誰かと内縁関係にあったり事実婚状態にある場合は、児童扶養手当が受けられなくなるので、やむをえずお聞きするのですが・・・」など、質問する根拠を当事者にわかるように配慮をもって伝えてほしい。
- ✓ 児童扶養手当は全国一律の制度であり、事実婚ケースを手当の対象外とする扱いも全国同じだが、すべての自治体が、現況届の際に、異性との交際に関する質問をしているわけではない。本調査の回答者でこのような質問を受けたのは半数未満であり(スライド10)、このような質問をする自治体は数としては少ないと思われる。自治体による運用の違いは、女性の人権を侵害する恐れがある、児童扶養手当の本来の主旨から外れる恐れがある、といった自治体としての制度理解や人権意識の違いなのだろうか。異性との交際について質問をしている少数の自治体は、あらためて当該自治体の運用を見直してほしい。

⑥ひとり親の子育てに必要な情報提供、社会資源へのアクセスへのサポート

スライド 15・16

- ✓ 現況届の郵送提出を不可とし、自治体窓口への持参を求める自治体は、その際に当事者との面談ができることを利点と考え、相談を受けたり情報を提供したりするなどの工夫をしているかもしれない。だが本調査の回答者では、役所の児童扶養手当の窓口について、「困ったときは相談できる」「悩みを相談したら助けてくれる」と思っている割合は3~4割にとどまり(スライド13)、自治体の考える面談の利点と窓口に出向く当事者の意識にはギャップがある。
- ✓ とはいえ、実際に自治体の窓口に出向くことは、これまで知らなかったさまざまな情報を入手し、必要な制度利用につながるきっかけともなる。就学援助、上下水道の基本料金の減免、JR通勤定期の割引、ひとり親家庭医療費助成制度、ファミリーサポートセンター事業への登録、ひとり親家庭日常生活支援事業(ひとり親家庭ホームヘルプサービス)への登録など、その自治体でひとり親が使える社会資源を紹介し、実際にアクセスできるようサポートしてほしい。
- ✓ 自治体の窓口に出向き、申請や相談をした際に「良かった」という経験をした人は、行政への信頼を高めている(スライド16)。担当者の言葉かけひとつで、利用可能な給付金やサービスにつながっており、自治体の窓口は、その運用と対応しだいで、ひとり親世帯の暮らしをしっかりと支えることができる。

3. 提言

(2)国への改善要望 – 児童扶養手当の制度について(1/2)

①1980年の事実婚の通知の見直し:窓口ハラスメントの温床

スライド10・11

- ✓ 児童扶養手当法上の「事実婚」は、今から41年前、1980年に出された通知(昭和55年6月23日児企第26号)によって運用されている。 内容は、①当事者間に社会通念上夫婦としての共同生活と認められる事実関係が存在しておれば、それ以外の要素(近親婚や重婚等) を一切考慮することなく事実婚として扱う、②原則として同居を要件とするが、ひんぱんに定期的な訪問があり、かつ、定期的に生計費の補助 を受けている場合は、同居していなくても事実婚として扱う、とするものである。
- ✓ しかし、この事実婚の定義はあいまいである。ひんぱんな定期的な訪問とは月何回なのか、定期的な生計費の補助はいくらなのか、基準は示されていない。
- ✓ この結果、自治体が独自の判断で、調書をとったり、民生委員による証明を求めたり、異性との交際を質問する運用が野放しとなっており、「交際している男性がいるか」「妊娠しているか」といった窓口ハラスメントが発生している。
- ✓ 2015年子どもの貧困対策会議「すくすくサポート・プロジェクト」では、窓口のワンストップ化として、支援を必要とするひとり親が行政の窓口に確実につながるように進めるとされ、厚生労働省はその趣旨を受けて現況届などの各種届出の窓口対応ではプライバシーなどへの特段の配慮を自治体に求めているが(平成30年8月31日事務連絡)、自治体の窓口対応の根拠である国の1980年事実婚通知が変わらないため、絵空事となっている。
- ✓ 窓口ハラスメントの温床である40年以上前の事実婚の通知の見直しが必要である。

②郵送提出の承認、民生委員による実態調査・現地調査の廃止

スライド6・12

- ✓ 必ずしも対面による手続きを前提とせず郵送も可とするという、コロナ禍の「柔軟な対応」を継続してほしい。郵送で提出をした当事者からは、今後も継続してほしいという要望が強い。各自治体も、郵送提出の課題や改善点を検討しており、コロナ禍での郵送提出の経験は、これからに活かすことができる。
- ✓ 当事者にとって現況届の手続きが重要なのは、何より、11月以降の手当の継続受給にかかわるためである。現況届時にワンストップ型で寄り添い支援を行う(ために対面手続きが必要)という行政の目的は、当事者は必ずしも求めておらず、別の時期や別の機会でも可能である。
- ✓ 行政に対する相談は、行政への信頼から始まる。地域の民生委員による監視は、ひとり親の地域社会での孤立を深め、行政への不信を招き、相談支援の充実にはつながらない。

③養育費の8割の所得算入について

スライド9

- ✓ 監護していない一方の親からの養育費は、子どもの養育に支払われるものである。養育費を受け取りを国の手当の減額対象にすべきではない。
- ✓ この取り扱いがスタートした2002年の制度改正以降、養育費を受け取る側のインセンティブも、支払う側のインセンティブも破壊した。
- ✓ 養育費を受け取っているひとり親は少数にもかかわらず、毎年、現況届の際に受け取った養育費の金額の申告が求められ、「養育費の受け取り を証明する書類」(スライド7)を提出させられるなど、ひとり親の負担は大きい。

3. 提言

(2)国への改善要望-児童扶養手当の制度について(2/2)

4審査対象所得について

- ✓ 児童扶養手当の支給決定にあたって審査対象となる所得は「前年所得」である。
- ✓ 減収や失業などによって「現在」の家計が急変している場合でも、児童扶養手当は支給されず、貸付金や生活保護しかない。
- ✓ 子育て世帯の「現在」の暮らしをみて手当が支給認定が可能な仕組みを導入してほしい。
- ✓ 所得限度額にかかわる扶養親族数の認定も12月31日現在で判断されており、8月の現況届時点の実際の扶養親族数とギャップがある。

自由記述より

- 今の収入を、考えて欲しい。〔東京以外・9月調査〕
- 現状では心中するかの瀬戸際(乗り越えましたが)のときだったのに、現在を見てもらえない。〔東京・9月調査〕
- 前年の収入で見られるので、初回は良いかもしれないが、途中全額停止後、今回のようにコロナの影響などで失業した場合、かなり生活が苦しい。というか収入0円で途方にくれている。生活保護を勧められるが、生命保険は解約するよう言われる。一時的に保護が必要な場合でも、生命保険解約が条件にあり、でも持病のため、保険再加入は難しく、生活保護から抜け出せない仕組みになっているので、自立出来るよう改善して欲しい。そのためにも、失業後の現況届の再認定を現状に合わせた形で見直しをお願いしたい。〔東京・9月調査〕

⑤5年後減額規定(一部支給停止適用除外手続き)の廃止

- ✓ 2002年の制度改正により、手当の受給開始5年または支給事由発生から7年経過した場合に手当を一部停止する規定が導入された。ただし、「働いている」「求職活動をしている」「障害がある」「病気のため働くことができない」などの場合は一部停止の適用除外とされ、手当の受給開始5年経過者が手当を一部停止されないためには、現況届の際に、「一部支給停止適用除外事由届」と「その事由を証明する関係書類」を提出しなければならない。
- ✓ 手当受給者にとっても自治体窓口にとっても、この書類の準備と審査の労力は大きく、また、多くのひとり親は適用除外に該当するため、実際に一部停止される人はほとんどいない。
- ✓ この規定を廃止して、当事者と自治体の双方の負担を減らしてほしい。

自由記述より

● 母子家庭になってから5年~7年?の年数がたつのに自立に向けて努力をしていない場合は扶養手当が一部減額になる制度がありますが、就職活動をきちんとしているか証明する書類を用意しないとすぐに減額されてしまう事が辛い。自立に向けて努力していなければ減額というが、自治体によってはそこも色々必要のない質問をしてプライバシーを侵害されたという話も知人から聞いた事があります。生活保護を受けずに仕事をして就労収入で生活をしている母子家庭は雇用形態は様々ですが少なからず仕事をしてきているのにたまたま退職をしてしまい、すぐに就職活動をきちんとしていなければ一部減額になるのはかなり厳しい制度だと思う。むしろ子供が大きくなってきた頃から生活費や教育費の支出は増えるので、退職理由にもよりますが収入がなくなってさらに児童扶養手当まで減額されてしまうとすぐに生活できなくなると思います。(中略)安いアパートに住み、生活費を切り詰めて児童扶養手当があったからなんとか今まで生活してこれました。生活保護を受けず仕事をしている母子家庭に対してはもう少しだけ一部減額の制度の条件緩和をして欲しいと思います。毎年8月には絶対に退職していないようにと胃がキリキリします。〔東京・9月調査〕

シングルマザー調査プロジェクト 課題別レポート

傷つく窓口

-児童扶養手当の現況届の実態と改善要望

2021 年 7月 5日 認定 NPO 法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ &シングルマザー調査プロジェクト

シングルマザー調査プロジェクト(五十音順)

赤石千衣子 認定NPO 法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ 理事長

五十嵐光 広報コンサルタント/特定非営利活動法人ウィメンズアイ

石本めぐみ 特定非営利活動法人ウィメンズアイ 代表理事/特定非営利活動法人「人間の安全保障」フォーラム 理事

大崎麻子 特定非営利活動法人 Gender Action Platform 理事/関西学院大学客員教授

葛西リサ 追手門学院大学地域創造学部准教授

小森雅子 認定NPO 法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ 事業担当

高橋聖子 インクルラボ代表/プログラム評価コンサルタント

深川紗絵子 インクルラボ研究員

藤原千沙 法政大学大原社会問題研究所教授

湯澤直美 立教大学コミュニティ福祉学部教授

お問い合わせ先 シングルマザー調査プロジェクト事務局 E-mail:

single.mama.pj@gmail.com

プロジェクトに関する情報:

https://note.com/single_mama_pj

協力:シングルマザーサポート団体全国協議会